

## 6 学年 題材指導計画

# 卒業の気持ちを歌で表そう（6 時間扱い）

### 1. 題材のねらい

卒業する気持ちを込めて、友達と協力して歌うことができる。  
気持ちを込めて歌う喜びや、声を合わせて歌う楽しさを味わう。

### 2. 教材について

(1) またあう日までさようなら（村田さち子作詞，白石哲也作曲）

《学習指導要領 5・6 学年の内容との関連》A(2)ア，A(2)イ，B(1)イ

昨年の卒業式でも歌った曲である。1 番が卒業生，2 番を在校生が歌い，サビの部分で呼びかけ合い，和声的な二部合唱が展開する形で構成されている。情景や気持ちを想像しやすい歌詞の内容になっていて，自分の 6 年間の思い出を振り返りながら，歌詞に気持ちをこめて歌うことができる。前半のユニゾンの部分は細かい歌詞が続くため，言葉のまとまりを意識して歌うことが必要である。また後半の合唱の部分では，音の重なりを感じ取らせ，その響きを味わいながら歌うようにしたい。

(2) つらいのは君だけじゃない（中山真理作詞，作曲）

《学習指導要領 5・6 学年の内容との関連》A(1)ア，A(2)ア，A(2)イ，A(3)ア

日々の生活の中で，挫折や困難に見舞われた時に，友達が助けてくれたり，自分で気持ちを強くしたりして前に力強く進んでいこうという気持ちを歌った曲である。前半はレガートな旋律のユニゾンで，切ない内容の歌詞で始まる。「だめなんだ」という歌詞から力強く訴える内容になり，二部合唱の構成に変わる。さらに後半の曲の山につながる部分は，思いを届けながら表情豊かに歌うことができる。歌詞の内容がそのまま落ち込んだりくよくよしたりした時に友が励ましてくれるようなメッセージ性の強いものになっている。そのため児童の今までの経験や思い出を想起させ，気持ちをこめて歌わせるのに適した曲であるといえる。

(3) 旅立ちの日に（小嶋登作詞，坂本浩美作曲，松井孝夫編曲）

《学習指導要領 5・6 学年の内容との関連》A(2)ア，A(2)イ，A(3)ア

卒業式で最近よく歌われる曲である。原曲は混声三部で歌われているが，同声三部合唱にアレンジし直されている曲である。昨年度も卒業生が歌ったため，児童にとって印象深い曲になっている。展開については，語りかけるような前奏から静かに歌い始め，前半は斉唱で，歌詞の表す情景をかみしめて歌うことができる。途中の展開部では，二部・三部の合唱形態に変わり，曲想の変化や音が重なり合う響きを感じ取ることができる部分である。サビの部分では，また違った形での三部合唱を展開する。それまでの歌い方と異なり，力強く羽ばたいていく様子を歌い上げている。ラストの部分では，3つのパートがきれいに重なり合い，その和声の響きを十分に味わいながら歌うことができる。歌詞の内容と旋律やリズムの反復や変化，対位的および和声的な音の重なりの違いなどがとらえやすい構成なので，それらを生かした曲想表現を工夫するようにしたい。

3. 題材の評価規準

	ア 音楽への 関心・意欲・態度	イ 音楽的な 感受や表現の工夫	ウ 表現の技能	エ 鑑賞の能力
題材 の 評 価 規 準	まもなく卒業することを意識し、友達と協力して楽しんで歌おうとしている。	歌詞の表す心情や曲想を感じ取って、歌い方を工夫している。	豊かな声の響きや発音に気を付けて、表情豊かに歌うことができる。	声の重なりや響き合いを感じ取って聴く。
学 習 活 動 に お け る 具 体 的 評 価 規 準	<p>歌詞の表す内容を理解し、卒業への思いをもって、友達と協力して歌おうとしている。</p> <p>【Aと判断するキーワード】 □歌詞の表す内容から、卒業の思いをどのように歌いたいかが発表 範唱を聴いて、曲想をつかんだ声の重なり合う響きの美しさや表現のよさを進んで見つけたり、歌唱表現しようとしていたりしている。</p> <p>【Aと判断するキーワード】 □意欲的な音楽活動 □パートごとの自主的な取り組み</p>	<p>言葉の意味や歌詞の内容を理解し、言葉の抑揚などに気を付けながら発音に心掛けて、歌い方を工夫している。</p> <p>【Aと判断するキーワード】 □歌詞の内容が表れるような歌唱の工夫 音の重なりや和声の美しい響きを感じ取って、曲想表現を工夫している。</p> <p>【Aと判断するキーワード】 □パートごとの音の重なりについての気付き □和声の美しい響きを感じて歌唱表現を高めようとする工夫 旋律のまとまりや曲想の変化など、楽曲の構成を理解して歌い方の工夫をしている。</p> <p>【Aと判断するキーワード】 □曲想の変化や盛り上がりによって歌い方を工夫 □曲想が表れる歌唱の工夫</p>	<p>豊かな響きのある声の出し方や歌詞の内容にふさわしい発音に気を付けて歌っている。</p> <p>【Aと判断するキーワード】 □聴き取りやすい発音 □歌詞の内容や曲想に合った発音 理解した歌詞の内容や楽曲の構成にふさわしい表現の仕方を工夫して歌っている。</p> <p>【Aと判断するキーワード】 □歌詞の内容を踏まえ、思いを込めた歌い方 □卒業への喜びと寂しさを豊かに表現した歌い方 声の重なりを意識して、他のパートとの響き合いを確かめながら、工夫して歌っている。</p> <p>【Aと判断するキーワード】 □友達との声の響き合いを大切にした歌声 □心を合わせ、互いに響き合う歌声</p>	<p>声の重なり合う響きの美しさを感じ取って聴いている。</p> <p>【Aと判断するキーワード】 □自分たちの声の重なり合いへの気付き □自分たちのよさや課題についての明確なとらえ</p>

## 4. 指導と評価の計画(6時間扱い)

## : 取り扱い項目

## 取り扱い重点項目

時	主な学習内容	具体の 評価 規準	指導要領 との 関連	内容のまとめり との関連				評価方法等
				歌 唱	器 楽	創 作	鑑 賞	
1	【つらいのは君だけじゃない】 歌詞の表している心情をつかむ。	ア -	A(2)ア					学習カード
	・歌詞を朗読したり，範唱CDを聴いたりして曲の感じをつかむ。	ア -	A(1)ア					学習カード
	・歌唱表現のよさや美しさを見つけ，気付いたことを学習カードに記入する。 ・歌詞の内容が伝わるような歌い方で <b>主旋律を歌う。</b>	イ -	A(2)ア					歌唱聴取
2	低音部を練習して歌声を合わせる。	イ -	A(2)イ					歌唱聴取
	・高音部と低音部のパートに分かれて，お互いの声を聴き合いながら歌い方を工夫する。 曲想の変化に合わせた歌い方を工夫する。	イ -	A(2)ア					歌唱聴取 学習カード
	・斉唱，二部合唱の構成の変化など，曲の構成を理解し歌い方を工夫し合う。 ・声の重なり的美しさが響くよう工夫して歌う。	ウ -	A(3)ア					歌唱聴取
3	歌詞の内容を理解し，それを生かせる歌い方の工夫をして合唱する。	ウ -	A(3)ア					歌唱聴取 行動観察
	・歌詞の内容が伝わるように，発音に気を付けたいところを工夫し合う。 ・曲の山を表現できる方法を考え合い， <b>言葉の抑揚や歌い方を工夫して合唱する。</b>	ウ -	A(3)ア					歌唱聴取
4	【旅立ちの日に】 範唱を聴いて楽曲の構成をつかむ。	イ -	A(2)ア					学習カード
	・範唱を聴く。 ・楽曲の構成を理解する。 ・発声に気を付けて，豊かな響きのある <b>声で主旋律を歌う。</b>	ウ -	A(3)ア					歌唱聴取

5	<p>曲想にふさわしい歌い方を工夫し， 中・低音部を練習して歌声を合わせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中音部，低音部を歌う。</li> <li>・より美しい響きになるように歌い方を工夫する。</li> <li>・互いの声の重なりや声の響き合いを確かめながら歌う。</li> </ul>	イ - ウ -	A(2)イ A(2)イ					歌唱聴取 歌唱聴取
6	<p>【またあう日までさようなら】</p> <p>歌詞を読んだり範唱を聴いたりして， 曲想をつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歌詞を読んで，旋律とリズム，言葉のまとまりをとらえる。</li> <li>・理解した歌詞と旋律，リズムに気を付けて，主旋律を歌う。</li> </ul> <p>互いの声を聴き合い，より美しい声の重なりになるよう工夫して歌う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・声が重なり合うよさを感じ取りながら，自分たちの歌を録音したテープを聴く。</li> <li>・自分たちのよさや課題を見つけ合う。</li> <li>・互いの声の響き合いに気を付けながら二部合唱をする。</li> </ul>	イ - エ - ウ -	A(2)ア B(1)イ A(2)イ					歌唱聴取 歌唱聴取 学習カード 歌唱聴取